

第8章 おわりに

地球温暖化予測情報第8巻は、気象研究所と気象庁気候情報課が共同で作成したものである。この格子点データの利用に関する問い合わせは気象庁気候情報課にお願いしたい。これを利用しての発表・出版の際には必ず気象研究所と気象庁気候情報課の作成であることを記述していただきたい。また適応策策定のための温暖化予測データは、文科省のデータ統合・解析システム（DIAS）に登録されている。これらのデータが防災、農業、水資源、医療など多くの分野に役立てていただくことを望む。

問い合わせ先

気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課
〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4
Email: clime@met.kishou.go.jp
Tel: 03-3211-8406

データ統合・解析システム（DIAS） 気象庁地球温暖化予測情報 第8巻

http://dias-dss.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/ddc/viewer?ds=JMA_GWP&lang=ja

謝辞

温暖化予測情報第8巻に用いられた境界条件を計算するのに使われたAGCMは文部科学省支援により行われた21世紀気候変動予測革新プログラムから提供を受けた。また、第8巻の制作に関係された多くの方に感謝の意を表す。

「地域気候変動予測データ」は、「平成25年度環境省地球温暖化影響の理解のための気候変動予測等実施委託業務」及び「平成26年度環境省地球温暖化影響の理解のための気候変動予測等実施委託業務」において、気象庁及び文部科学省気候変動リスク情報創生プログラムの協力のもと、気象庁気象研究所開発の気候モデルを利用して作成・提供されたものである。また、解析にあたっては、気象庁及び環境省が共同で行った。

独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）からは、地球シミュレータの運用について数々のご協力を頂いている。また、本解析で使用した気候変動予測データをデータ統合・解析システム（DIAS）上に公開する過程にあたっては、東京大学生産技術研究所をはじめとする地球環境情報統融合プログラムの皆様からの多大なるご支援を頂いている。さらに、文部科学省「HPCI戦略プログラム」分野3「防災・減災に資する地球変動予測」、及び「気候変動リスク情報創生プログラム」テーマC「気候変動リスク情報の基盤技術開発」のご支援も受けている。ここで、関係者のみなさまに厚く感謝申し上げる。